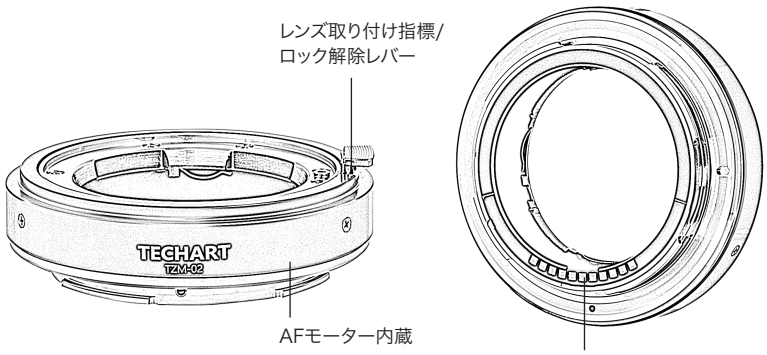
TECHART

このたびはマウントアダプターをお求めいただき、まことにありがとうございます。本製品を安全にお取り扱い頂くため、ご使用前に取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。また、この説明書はお読みになった後、いつでもご覧になれるよう大切に保管して下さい。

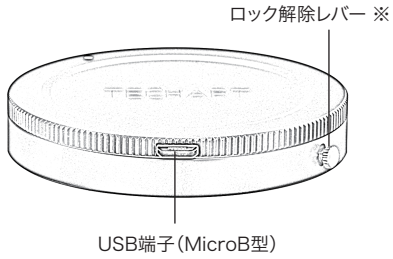
TZM-02

ライカMマウントレンズをニコンZシリーズのミラーレスカメラでAF動作させる画期的な電子マウントアダプターです。レンズ側のマウント面を前後に動かしてピントを合わせる仕組みになっています。ボディ側マウントの電子接点により、各種情報をボディに伝達します。

[各部の名称]



[付属 USB DOCK]



※マウントアダプターから外すときは、レバーを上に引き上げてロックを解除し、左右どちらかに回して取り外します。

【特長】

・MマウントのMFレンズでAF撮影が可能
・モーターを4つ搭載した新しい駆動ユニットを採用し、前モデルよりも高い耐久性と静粛性を実現
・カメラケースに干渉しにくいリング状のスマートなデザイン
・本体部の設計と加工方法を見直すことで、より高い剛性と小型化を実現
・AF-S、AF-C、動画AF(AF-F含む)に対応
・瞳AFや顔検出AF、各種被写体検出AFに対応
・レンズの最短撮影距離を短縮可能(可動部分の繰り出し量:約4.5mm)
・USB DOCKからファームウェアアップデートが可能
・設定した焦点距離(20種)を、Exifデータに記録可能(レンズの焦点距離が変わる度に設定が必要)
・アダプター内部の植毛加工により内面反射を抑制
・別売りのマウントアダプターを組み合わせることで、M42・ニコンF・ヤシカコンタックスなどのMFレンズをAF化可能

【ご使用になる前の注意点とお願い】

・レンズの個体差、経年変化や損傷による形状の変化等により装着感(固い、緩い、若干のあそび等)が通常と異なる場合があります。
・メガネ付きレンズはアダプターと干渉し装着できません。また、すべての互換レンズの取り付けを保証するものではありません。
・重量500gを超えるレンズに使用すると、故障や動作不良の原因となる場合があります。重いレンズを使用する際は、アダプターに負荷が掛からないよう、レンズを手で支えて使用してください。
・アダプターの取り付け・取り外しは、カメラ本体の電源を「OFF」にしてから行ってください。
・カメラの最新ファームウェアで動作不良が発生する場合があります。互換性を向上させるため、アダプターのファームウェアの更新をお待ちください。

※ファームウェアアップデート方法については、株式会社焦点工房のサポートページ(www.stkb.co.jp/support.html)でご確認ください。

【撮影方法】

撮影モード設定はA（絞り優先）モード、またはM（マニュアル）モードで撮影してください。

■AF撮影

・AFの合焦速度や精度などは、カメラ本体のAF性能に依存します。また、レンズの絞りを絞るほど合焦速度が遅くなり、ピントが迷いやすくなります。まずは、レンズ側の絞りを開放にした状態でピントを合わせ、その後好みの絞り値で撮影してください。

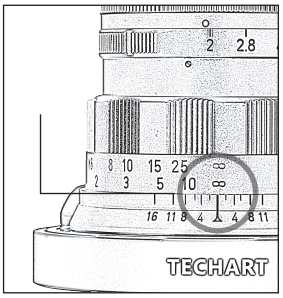
・シャッターボタンを半押しした後に絞りを調節する場合、適切な露出を得るためにMENUから「シャッターボタンAEロック」を「しない」に設定してください。

※レンズの光学性能により、AFでピントを合わせにくいときは、カメラのフォーカスモードをシングルAFに設定し、中央のフォーカスエリアでピント合わせを行うか、マニュアルフォーカスでピント合わせを行って撮影してください。

※AFエリアモード「ピンポイントAF」には対応していません。

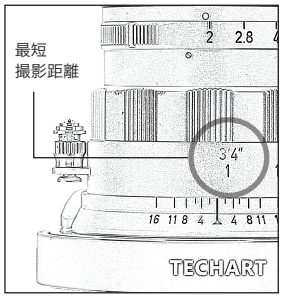
絞り優先（A）モードで静止画を撮る場合

① 絞り優先（A）モードに切り替えます。
② レンズのフォーカスリングの距離目盛を無限遠に合わせます。
③ カメラ側の絞り値を【図1】のように設定します。
④ レンズ側の絞りリングを回し、開放絞りにします。
⑤ カメラを被写体に向け、シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。
⑥ シャッターボタンを半押しのまま、レンズ側の絞りリングで好きな絞り値にします。
⑦ シャッターを深く押し込みます（シャッターを切る）。



被写体に寄って撮影する場合

フォーカスリングの距離目盛を最短撮影距離（無限遠と反対）に合わせてレンズを被写体に向けシャッター半押しにするとヘリコイドが自動で繰り出し、レンズの最短撮影距離よりも近寄って撮影することが可能になります。



■レンズの焦点距離を設定

ボディ内手ブレ補正機構を適切に動作させ、AF性能を最大限に発揮するには、装着したレンズの焦点距離に合わせて、カメラボディのF値を設定する必要があります。(例：35mmレンズを使用時は、カメラ本体側の絞り値をF2.2に設定し撮影します。)

【図1】

絞り値	F1.0	F1.1	F1.3	F1.4	F1.6	F1.8	F2.0	F2.2	F2.5	F2.8	F3.2	F3.5	F4.0	F4.5	F5.0	F5.6
焦点距離データ（mm）	135	90	85	75	55	50	40	35	28	25	24	21	20	18	16	12
													300(▲)	200(▲)	180(▲)	150(▲)

※実絞り測光ですので、ボディのF値はレンズのF値に合わせなくても適切な露出で撮影可能です。
※この設定をすることで、Exifデータに正しい焦点距離を記録することもできます。

▲焦点距離を150mm～300mmの各値に設定する場合は、カメラのF値を「F8.0」に設定してシャッターを切った後、対応するF値（例：焦点距離300mmの場合は「F4.0」）に合わせてから撮影してください。

■起動時の動作を設定

起動時の動作を設定します。

[設定方法]

① カメラ本体の絞り値を下記表のF値に設定
② シャッターを切る（※シャッターが切れない場合は、フォーカスモードをMFにしてください。）
③ 電源をオフ
④ 再度電源をオン

[設定するF値と動作]

F6.3	電源をオンにした時、マウント面は最後に撮影した位置で起動します。
F7.1	電源をオンにした時、マウント面は繰り出ていない状態で起動します。

株式会社焦点工房 | **TECHART**（テックアート）日本正規総代理店
〒465-0012 愛知県名古屋市名東区文教台2丁目203–2 TEL：052-778-7975 FAX：052-778-7976 https://www.stkb.co.jp